

NEWS RELEASE

大型地震発生を想定した 多数傷病者受入れおよび災害対策訓練について

トリアージや災害時医療の訓練を報道関係者の皆様に公開いたします。

三重大学医学部附属病院は、特定機能病院かつ災害拠点病院として、どんなときにも医療体制を継続できるように災害時のBCPをはじめとする災害対策の導入および運用に力を入れ、職員参加による大小の防災訓練を定期的を実施しております。

その一環として、9月28 日(土)、震度6強の地震が発生し、多数の傷病者が搬入された場合を想定した大規模災害対応訓練を医師、看護師、各種技師、事務職員などを対象に、多数の傷病者にどう対応するのかをテーマとし、災害対策本部および各診療エリアの立ち上げから、トリアージ(状態に応じて治療の優先順位を決めること)、臨時ベッドの設置・管理、エリアと部局の処置・検査・治療の連携など、災害時における医療体制の運用を確認するためのプログラムを実施いたします。今年度の新たな取り組みとして、外国人ボランティアの方に傷病者としてご参加いただき、医療通訳士による翻訳や通訳機器を用いての対応を行います。また、支援DMAT隊として、県内の他病院より派遣された医師・メディカルスタッフにもエリア診療活動に加わっていただきます。

この訓練を報道関係者の皆様にも公開するとともに、当日、病院長特命補佐(災害対策推進・教育センター長)である岸和田昌之から訓練の概要とポイントとなる点についてもご説明いたします。ぜひ、取材をいただきたく、ご案内申し上げます。

■ 三重大学医学部附属病院 防災訓練概要および取材お申し込み方法

日時: 2024 年 9 月 28 日(土) 13:30~17:00(予定)
場所: 外来棟(1-2階)
参加者: 約300名(医師、看護師、その他医療スタッフ、事務職、医学生、近隣自治会の皆さん)
*外来休診日となりますので、患者さんのご参加はありません。

ご視察: 三重県知事(代理)、津市長、津地区医師会長 ほか
ご協力: 津市北消防署、三重県警察本部、三重 DMAT(県内数施設より参加)、
外国人ボランティア ほか

訓練プログラム: 12:30~12:45 報道関係者向け説明会「訓練概要とスケジュールについて」
病院長特命補佐 災害対策推進・教育センター長
肝胆脾・移植外科副科長 准教授 岸和田昌之

13:45～15:30 多数傷病者受入訓練

エリア診療活動訓練（外来棟 1-2 階 / 公開）

災害受付、トリアージポスト、エリア診療（赤・黄・緑・黒）、救急車傷病者搬入搬送、自治会の皆さんによるリヤカー搬送訓練

災害対策本部活動訓練（外来棟 4 階 / 非公開）

被災情報把握、病床管理、情報収集など

取材お申込み： 下記の内容を添えて、9月13日(金)までにメールにてお申込みください。

- ① 御社名
- ② 御名前(複数名でお越しの場合は、全員のお名前)
- ③ TV カメラの有無
- ④ 取材を御希望される訓練プログラム
- ⑤ 予定変更があった場合など、当日にご連絡が取れる携帯番号
- ⑥ 医師や看護師などに対する取材のご要望がございましたらご相談ください。

お申し込み先： 三重大学医学・病院管理部総務課秘書広報係
s-hisyokoho@med.mie-u.ac.jp

取材時のお願い： 当日は、**外来棟 1 階正面玄関横**の「報道関係者様受付」にお越しください。誘導係がご案内いたします。また、下記のご協力をお願い申し上げます。

- ・ 「Press」腕章の着用
- ・ 検温およびご体調への問診（体調の管理をお願いするとともに、当日37.5度以上の熱がある場合はご来院をご遠慮ください。）
- ・ 不織布マスクのご持参および滞在中のご着用
- ・ 指定取材エリアの御利用（入院病棟や医療スペースへの立ち入りは禁止）
- ・ 指定した学生及び職員への取材をお願いいたします。

<本件に関するお問合せ>

三重大学医学・病院管理部総務課秘書広報係

TEL: 059-231-5769 E-mail: s-hisyokoho@med.mie-u.ac.jp

1F

<外来棟1階:エリア訓練>

■ 各科受付窓口
 ■ 各受付・窓口等
 EV 自家発電で動作可能なエレベーター
 EV 一般的な電源で動作可能なエレベーター



<外来棟2階:エリア訓練>

■ 各科受付窓口

各受付・窓口等

EV 自家発電で作動可能なエレベーター

EV 一般的な電源で作動可能エレベーター

